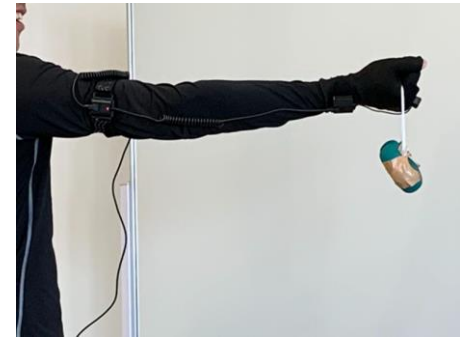


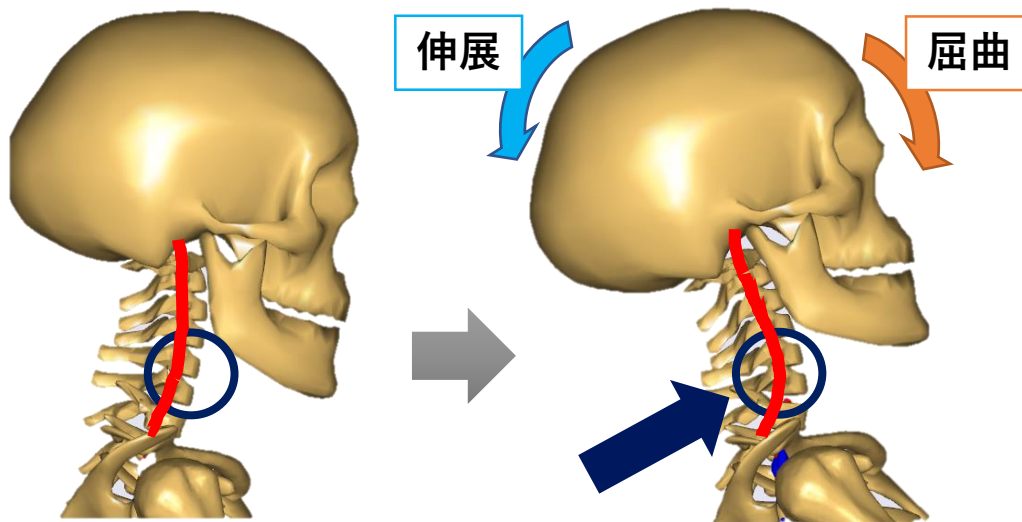
2. 頸部損傷予測シミュレーション

交通事故で乗員が損傷する部位の約8割は頸部であるが、後突事故による“むち打ち”損傷のメカニズム・予防策は定かでない。

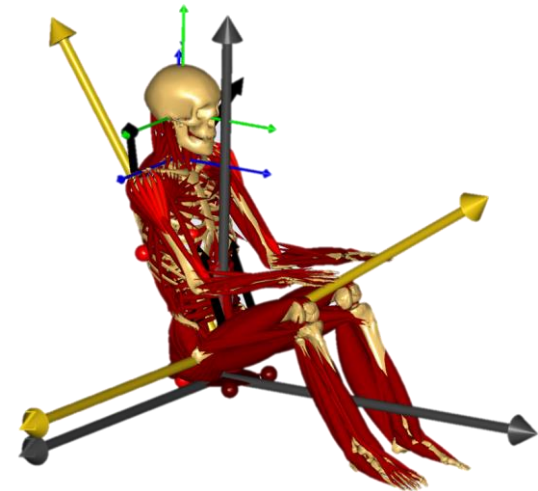
ボランティア実験を模擬した筋骨格モデルシミュレーションを実施し、頸部の屈曲・伸展に寄与する筋に着目しながらその受傷メカニズム解明を目指している。



モーションキャプチャーを活用した予備実験



後突直後の頸椎S字変形 → むち打ち損傷の原因？



筋骨格モデルを活用した後突シミュレーション